

若葉旗・ひまわりほーむカップ争奪 第40回石川県ジュニアサッカー大会

実 施 要 項

主 催 (一社)石川県サッカー協会 石川テレビ放送 北陸中日新聞
 主 管 石川県少年サッカー連盟
 後 援 石川県 石川県スポーツ少年団
 特別協賛 株式会社ひまわりほーむ
 協 賛 大塚製薬株式会社
 協 力 ミカサ
 会 場 石川県営まめだ簡易グラウンドサッカー場(金沢市大豆田本町地内)
 内灘町サッカー競技場(河北郡内灘町宮坂ぬ)
 松任総合運動公園陸上競技場(白山市倉光町4丁目22)

試合日程

日 程	時 間(予定)	内 容	会 場
第1日 5月26日(日)	9:30~10:10	開会式(集合9:00)	石川県営まめだ簡易グラウンド サッカー場
	10:30~15:30	U-12 1・2回戦	
第2日 6月2日(日)	9:00~15:00	U-12 1・2回戦	
第3日 6月9日(日)	9:00~15:20	U-11 1・2・3回戦	
第4日 6月16日(日)	9:00~15:20	U-11 1・2・3回戦	内灘町サッカー競技場
第5日 6月30日(日)	8:30~17:00	U-12 3回戦・準々決勝	
		U-11 準々決勝・準決勝	
第6日 7月7日(日)	9:00~9:50	U-12 準決勝	松任総合運動公園グラウンド
	10:10~11:00	U-12 準決勝	
	11:30~12:10	U-11 決 勝	
	13:00~13:50	サッカークリニック	
	15:00~15:50	U-12 決 勝	
	16:00頃	閉会式・表彰式	

趣 旨 この大会は、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目的とする。

参加資格

- 「参加チーム」は、大会実施年度に(公財)日本サッカー協会(以下「JFA」)第4種・女子に加盟登録したチームで、石川県少年サッカー連盟(以下「県少年連盟」)又は石川県女子サッカー連盟に加盟したチーム(以下「加盟チーム」)であること。
- 「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。U-12とU-11の2つのカテゴリーの大会を行う。
 なお、U-12は6年生以下で、U-11は5年生以下でU-12の登録選手以外で構成するチームであり、U-12は6年生、U-11は5年生を必ず含むチームであること。
- 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。女子加盟登録チームに所属する第4種年代女子選手の参加も認める。JFAの選手証(写真貼付したもの)を求められたときは提示すること。電子登録証(写真が登録されたもの)または、印刷したもので可。
- 引率指導者(監督者およびコーチ)は、「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、U-12及びU-11大会の参加チームは、JFA公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。引率指導者(監督者およびコーチ)の登録人数は制限しないが、エントリー表に記載がない場合は、ベンチ入りを認めない。代表者がベンチ入りする場合もD級コーチ以上の有資格者でかつ、エントリー表の監督者欄またはコーチ欄に併記すること。

- (5) 「複数参加チーム」の出場条件は、「加盟チーム」で、U-12は2チームの場合は小学6年生が8人超える場合、3チームの場合は小学6年生が16人超える場合、U-11は2チームの場合は小学5年生（U-12に出場する選手の数を差引く）が8人超える場合、3チームの場合は小学5年生（U-12に出場する選手の数を差引く）が16人超える場合に限る。U-12とU-11両大会に選手は複数登録できない。また、4年生以下の選手が複数参加のチームに登録してもかまわないこととする。ただし、複数参加チームは、異なる引率指導者、帯同審判員であること。
- (6) 「参加チーム」は、JFA登録審判員4級以上を2人以上帯同し、責任ある審判を行うこと。
- (7) 「参加選手」は、健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (8) 「参加チーム」は、チームの責任において傷害保険（スポーツ安全傷害保険）に加入すること。
- (9) U-12の準決勝・決勝、U-11の決勝においては、試合開始前にマッチミーティングを行い、その際に「参加選手」及び「引率指導者」の登録証（写真貼付されたもの）の提示を求める。

大会形式

- (1) 8人制サッカー。
- (2) トーナメント方式とする。U-11 トーナメント1,2回戦敗者チーム(③A、③B、④A、④C、⑩A、⑩B、⑪Cの敗者は除く)は、フレンドリー試合を行う。
- (3) 3位決定戦は実施しない。
- (4) 出場選手のメンバーチェック及びユニフォーム合わせは、毎試合前にグラウンド集合時に審判が行う。ただし、前の試合がキックオフされた直後の時間までに、メンバー表を、U-12、U-11とも毎試合、本部に提出すること。
- (5) 大雨、落雷などの特別の場合を除き、雨天でも試合を決行する。(中断、中断後の再開、中止する場合は、大会本部にて決定する。)

競技規則 JFA「8人制サッカー競技規則」による。

競技のフィールド

- (1) フィールドの長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）50mとする。
- (2) ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
(少年用ゴール)なお、ゴールは、競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない。
- (3) ペナルティエリアは、ゴールライン上、ゴールポストの内側から12m、その地点からゴールラインに直角12m。
- (4) ゴールエリアは、ゴールライン上、ゴールポストの内側から4m、その地点からゴールラインに直角4m。
- (5) センターサークルは、半径7m。
- (6) ペナルティマークは、8m、ペナルティアークは、半径7mの半円弧。
- (7) フリーキック時の壁との距離は、7m。
- (8) コーナーアークは、1m。
- (9) 交代ゾーンは、自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける（ハーフウェーラインを挟んで3mずつ、0.3mのライン又はマーカーコーンを置く）。

試合球 4号公認球サッカーボール（U-12：MIKASA、U-11：各チーム持参）

競技者の数、登録人数（エントリー人数）及び交代

- (1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。8人に満たない場合は試合を開始しない。(競技者が8人に満たない場合は、棄権チームとみなす。)ただし、その試合中に怪我等による人数不足により8人に満たない場合には、そのまま続行する。
- (2) 登録人数は、制限を設けない。また、交代要員の制限も設けない。
交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- (3) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2人以内とする。
- (4) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
(注)ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承諾を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

- (5) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- (6) 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
(ゴールキーパーは除く。)
- (7) 交代について、主審、補助審判(第4の審判)の承諾を得る必要はない。(ゴールキーパーは除く。)
- (8) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

競技者の用具

- (1) 本大会に登録した2着のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。
- (2) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (3) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- (4) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもと(メンバーチェック時)に、その試合においてどちらかのチームがビブス等を用用することを決定する(ビブス着用の容認)。
- (5) ソックスのテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。(ローカルルール)
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

※2020/3/18 付け JFA 通達「選手の用具に関する運用緩和について」の運用

- (8) 本大会「エントリー表」に記載した選手番号は、変更することはできない。
- (9) ユニフォームには、チーム名・選手番号を必ず表示するものとし、広告表示は認めない。
- (10) チームのキャプテンは左腕にキャプテンマークをつけること。
- (11) 取り替え式ポイントシューズ及びアルミポイントシューズの使用を禁ずる。
- (12) 「すね当て」を着用すること。
- (13) 安全上、選手の眼鏡使用は禁止する。なお、スポーツゴーグルを使用する選手は、本大会の「エントリー表(メンバー表)」に記載する。メンバーチェック時に審判にて確認する。
- (14) ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

ベンチ入りする選手及び引率指導者

- (1) 交代選手の人数は制限しない。
- (2) ベンチに入る引率指導者は、日本協会公認資格D級コーチ以上であることが必要となる。
- (3) 試合毎にベンチに入ることができる引率指導者(監督者およびコーチ)の数は最大3名までとする。
- (4) ベンチに入る引率指導者は、ベンチ内では印刷された資格証を明示すること。
- (5) その都度ただ1人の引率指導者のみ戦略的指示を伝えることができる。

※当日有資格者が急を要するやむを得ない事態でベンチ入りできない場合の緊急処置

試合開始前に、チーム役員は本部責任者にその理由とともに、エントリー表に記載のある代わりにベンチ入りする引率指導者1名を報告すること。本部責任者は、その理由が妥当でエントリー表に記載のある引率指導者であることを確認した場合に限り許可し、有資格者の代わりにベンチ入りする引率指導者名1名を対戦チームと担当審判団に緊急措置として許可した旨を伝達する。

審判員

- (1) 1人の主審と1人の補助審判員で行う。主審は、3級以上が望ましい。
- (2) U-12においては準決勝以降、U-11においては決勝の審判は県少年連盟で指名する。
- (3) 主審は、審判をする前に審判証(写真付)を本部に提示し(web または印刷したもの)、他の審判と試合内容を確認、審判後速やかに審判報告書(両チームのメンバー表添付)を作成後、本部に提出する。
- (4) 補助審判員は、主審が職務を続行できない場合に主審を務める。その他、ベンチに入ることができる選手及び引率指導者の確認、ベンチコントロール、負傷者の対応、ボールの交換の管理、交代手続き等試合が円滑に行われるよう主審を援助する。

(5) グリーンカード制度を導入する。

主審は、フェアプレー精神にあふれた行動やリスペクトある行動を取った競技者にグリーンカードを示す。

グリーンカードは、試合開始前から試合中、また試合終了後であっても、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、示すことができる。(主審は、報告書に提示内容を記載する。)

試合時間

(1) U-12 の試合時間は、40分(前・後半各20分)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。ただし、トーナメント準々決勝戦までは、ハーフタイムのインターバルを5分とする。

U-11 の試合時間は、30分(前・後半各15分)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。

(2) 規定の時間内に勝敗が決しない場合は、U-12、U-11 とも準決勝より、10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦(ペナルティーシュートアウト)により勝者となるチームを決定する。

なお、延長戦に入る前のインターバルは原則5分間、PK戦に入るまでのインターバルは原則1分間とする。

(3) 試合が終了し、PK戦を行う前に、一方のチームの競技者が相手チームより多い場合は、競技者のより多いチームは相手競技者数と等しくなるように競技者数を減らさなければならない。

(4) PK戦は、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続けられる。

(5) 暑熱下において前・後半の途中で飲水タイムを採用する。飲水タイムの有無を前・後半開始前に両チームへ通告する。

警告・退場

(1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会で決定する。

(3) 本大会の期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 審判への侮辱による退場を宣告された選手・指導者等は、違反行為の内容によっては、規律委員会で処分を決定する。

(5) 本大会は、JFA「懲罰規定」に則り、本大会の規律委員会の委員長は、県少年連盟規律委員長が務める。

参加申込及び参加料等

(1) 「参加チーム」は、「エントリー表」に必要事項を記載の上、4月11日(木)17:00までに参加申込手続き(各地区担当役員に対してメール連絡)を行うこととする。

(2) 4月11日(木)のエントリー表提出期限後に参加選手を追加する場合は、U-12は5月23日(木)までに、U-11は6月6日(木)までに、追加選手を含めたエントリー表を再提出した場合(各地区担当役員に対してメール連絡)は追加を認める。(背番号の変更は認めない。)但し、JFAへの登録を完了している選手であること。

(3) 参加料(1チーム)は、U-12、U-11 ともには6,000円とする。

下記口座に、4月11日(木)までに振込むこと。

振込先：金沢信用金庫 駅西支店

口座番号：普通 1047688

口座名義：石川県少年サッカー連盟 会計 三ツ江智章

※振込の際は、チーム名を記載すること。手数料はチーム持ちとする。

(4) 会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加者負担とする。

表 彰

- 1位 表彰状、優勝旗、優勝カップ、優勝メダル
- 2位 表彰状、トロフィー、メダル
- 3位 表彰状、トロフィー、メダル（2チーム）

※上記の表彰は、U-12・U-11とも同じとする。なお、優勝旗、優勝カップは持ち回りとする。
優秀選手賞U-12出場の各チームから1名監督推薦する。

なお、U-12大会の上位16チームは第46回中部日本招待少年サッカー大会（8月24～25日：開催場所未定）に出場するものとする。

そ の 他

- （1）本大会の実施に関して大会要領に定めのない事項については、県少年連盟が最終的に決定するものとする。
- （2）大会規定に違反し、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する場合がある。
- （3）対戦する両チームのフィールド及びキーパーのユニフォームの色が同系色の場合は、事前に対戦する両チームで調整すること。
- （4）駐車に関しては、駐車場担当の指示に従い、必ず指定の駐車場に整列して入れ、車のダッシュボード等に所属チーム名が分かるよう必ず明示すること。
なお、駐車場の乗り入れに際し、所属チームが不明の場合は乗り入れを断る場合がある。
- （5）決められた駐車場に整列駐車し、会場周辺の道路、若宮大橋の下など違法駐車は絶対しないこと。
- （6）まめだ簡易グラウンドの上流側駐車場は、野球関係者と共用のため、譲り合って使用すること。
- （7）タバコは決められた喫煙場所以外は禁煙とします。特に、選手・子供の前では喫煙しないこと。
- （8）チームで出したゴミ及びテント近くにあったゴミは必ず持ち帰って処理する。

各会場で行う試合の結果は、速報で提供しています。

PCサイト: <<URL>><http://flex11goal.dip.jp/>

携帯サイト: <<URL>><http://flex11goal.dip.jp/m/>